



# 民泊型修学旅行で 地域を元気に！

商工観光課にぎわい観光係 ☎ 0824・73・1179

## 民泊型修学旅行の誘致を推進

日本各地で人口減少や過疎化の進行など、地域や集落の存続が懸念される中、庄原市では、民泊型修学旅行を誘致し、交流による地域の元気づくりはもちろん、次世代の庄原ファンを増やすことで、観光振興や定住促進など、将来にわたって本市の発展につなげていくことを目指しています。

民泊型修学旅行とは、庄原市の豊かな自然や歴史・文化をはじめ、市民の暮らしに触れてもらう体験を学習の一部として、中・高校生の修学旅行で訪れてもらう取り組みです。

本市でもこの取り組みを進めるため、平成26年10月に庄原市さとやま体験交流協議会を設立し、平成29年度からの誘

致に向け、営業活動を進めています。現在、市全域で120軒の民泊家庭が登録されていますが、本格的な誘致を進めるためには200軒以上の登録が必要です。

民泊家庭も地域も修学旅行生も、みんなが笑顔になれる「民泊型修学旅行の誘致活動」に、ぜひご参加ください。

### 民泊家庭って何をするの？

3〜5人の児童・生徒を自宅に泊め、朝夕の食事を共にしていただきます。民泊家庭の皆さんは、特別なことをする必要はありません。家事を手伝ったり、散歩したり、語り合ったり、いつもの日常を家族の一員として過ごしてください。

### 【日程の例】

▶ 16時～  
入村式(生徒たちと対面)。  
入村式終了後、各家庭へ移動し夕食・宿泊。  
▶ 翌日9時～  
家業体験(農業体験や畜産体験、調理体験など)。その後、昼食を済ませ離村式会場へ  
▶ 12時30分～  
離村式(生徒たちとお別れ)  
【経費】  
宿泊+食事にかかる経費は事務局が支払います。  
1泊+家業体験  
約7,000円/1人当たり

### 民泊型修学旅行は「三方よし」!

「民泊家庭」地域資源の再発見

「地域」人的、経済的活性化

「生徒」心の豊かさ、生きる力の育成

### 民泊家庭 柳原初美さん (高野町)

昨年の夏、初めて小学生の民泊受け入れを体験しました。最初は不安でしたが、近所の方や家族の協力があったが無事に受け入れることができました。終わってみて私自身とても有意義な経験ができたと思います。これからは受け入れが増えて、根付いていけばいいと思います。



### 体験した 民泊 福山市立南小学校 5年生の皆さん

人に自分の思いを伝えるのが苦手でしたが、初めての生のトウモロコシを口にした瞬間、思わず「おいしいー甘いー」と声が出ました。その時の農家の方の笑顔を見ると、「言葉にしてよかつたな...」と心から思えました。高野町での宿泊体験を通して、初めて会った人にも怖がらずしっかりと自分の思いを伝えていこうと思いました。



### 先進地 大崎町 三村竜也さん

大崎上島町は平成25年から本格的に受け入れを開始し、現在までに21校3745人の中・高生を受け入れていきます。始めたばかりのころは私も受入家庭の皆さんも本心に修学旅行生が島に来るのか...と半信半疑でしたが、今では関東・関西を中心にリピーター校が訪れてくれるようになっていきました。また、受け入れにより、地域の交流の輪がより一層広がり、住民の方が元気になったことを実感しています。



### 民泊家庭を募集

— 感動体験してみませんか? —

民泊家庭になるための特別な資格・要件は必要ありません!

庄原市に住所のあるご家庭で、農家・非農家は不問です。児童・生徒を家族のように受け入れていただけるご家庭であれば、どなたでも参加できます。

※民泊家庭の登録には、登録申込書の提出が必要です。

※登録後は、安全な受け入れのための各種講習会の受講や視察への参加を年に数回お願いしています。

### 詳しいことが知りたい 民泊家庭に登録したい

「民泊を受け入れたい」「興味はあるけど不安」「もっと詳しく知りたい」といった方は、お気軽に事務局へお問い合わせください。

### ●申し込み・問い合わせ

庄原市さとやま体験交流協議会事務局

一般社団法人庄原市観光協会  
☎ 0824・75・0173

庄原市商工観光課にぎわい観光係  
☎ 0824・73・1179

※庄原市さとやま体験交流協議会は庄原市観光協会と庄原市が共同で事務局を担っています。